

埼玉工業大学

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

NO	科目名	実施時期	曜日	時限	授業時間	定員
1	生命環境化学特論	前期	金曜	2時限	1時限 9時10分～10時40分 2時限 10時45分～12時15分 3時限 13時10分～14時40分 4時限 14時45分～16時15分 5時限 16時20分～17時50分	若干名
2	ライフサイエンス		木曜	3時限		
3	環境安全論		金曜	3時限		
4	光電子工学		水曜	2時限		
5	LSI工学		水曜	3時限		
6	ヒューマン・ロボット学入門		水曜	1時限		
7	コンピューター入門		火曜	3時限		
8	基礎プログラミング・基礎プログラミング演習		水曜	3・4時限		
9	CAD基礎製図		木曜	1・2時限		
10	文化論(5) 俳句入門		月曜	2時限		
11	経済学(3)		金曜	2時限		
12	人間理解 日本人と仏教		火曜	1時限		
13	科学技術理解 宇宙の科学		金曜	4時限		
14	テクノロジーと音楽		水曜	2時限		
15	犯罪心理学		木曜	2時限		
16	機械工学科全科目(実験実習を除く)					

各科目とも授業は14回の予定です。

授業は4月9日(木)から開始します。一部変則な取扱いがありますので注意してください。

(2) 場所

埼玉工業大学 埼玉県深谷市普濟寺1690

JR高崎線岡部駅下車 徒歩15分 自家用車による通学可

各地区からのスクールバス案内 <http://www.sit.ac.jp/access/index.html>



関越道利用の場合

関越道花園インター(熊谷・深谷方面)出口から国道140号線バイパスを直進し(3.7km約6分)大きな交差点(大学の看板あり)を左折します。道なりに直進(5.0km約7分)5つ目の交差点(大学の看板あり)を右折し直進(2.0km約2分)してください。およそ大学まで17分程度で到着します。

2 受講料等

(1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円。なお、NO8及び9の科目は、2時限続きのため20,000円となります。

(2) その他 教科書等の教材は自己負担でご用意いただきます。

(3) 1度収めた受講料は、いかなる場合でもお返しできないので、ご注意ください。

3 各授業科目の概要及び担当教官

NO	科目名	担当教官等	概要
1	生命環境化学特論	生命環境化学科 オムニバス形式	広域な生命・環境・物質分野の研究・開発について、その背景と現状、近年話題になっているトピックス、先端技術に関する国内外の状況や関連する技術等をそれぞれの教員が紹介、解説する。専門性に富んだ内容や科学技術の社会貢献に関する話題も含まれる。
2	ライフサイエンス	生命環境化学科 オムニバス形式	生命科学(ライフサイエンス)は、生物の持つ物質に関する研究成果を統合するとともに、その意義を考えととのかわりを理解するための学問分野である。本講義は、ライフサイエンスの先端研究や技術を、幅広く「トピクステーマ」として紹介する。
3	環境安全論	情報システム学科 酒井勝弘教授	人類が気付くのに100年以上を過ぎた気候変動問題に、今人類の団結が試されている。石油は後40年、資源制約は現世代の課題。環境規制、資源制約に関連してエネルギー問題は世界的課題。エネルギー生産手段の選択に、真剣に答えを出さねばならない。
4	光電子工学	情報システム学科 荒木慶和教授	本講義では、情報工学の分野に必要な内容に配慮し、光の基本的性質、光電変換(受光素子・発光素子)、光デバイス(レーザー・光ファイバー、光ディスク、ディスプレイ)光センサー、照明技術、光情報技術(通信・ネットワークの基礎・光通信技術)について解説する。
5	LSI工学	情報システム学科 吉澤浩和准教授	LSI(大規模集積回路)は民生用・産業用を問わず様々な電子機器に組み込まれ、基幹部品として用いられている。高集積度、低消費電力という理由から、現在LSIの多くはCMOSで構成されている。本講義は、CMOS LSIの製造技術やLSI設計の基礎知識について解説する。
6	ヒューマン・ロボット学入門	ヒューマン・ロボット学科 川副嘉彦教授	ロボット研究開発の歩み、ロボット産業はなぜ期待通りに伸びないのか、ロボットは子供が学習するように学べるか、情報社会とロボットの壁、ロボットはどれだけ環境を認識できるか、器用な作業はロボットにとってなぜ難しいのか、ホンダが成功した二足歩行のメカニズムと残された課題などを解説する。
7	コンピューター入門	ヒューマン・ロボット学科 深町共栄教授	パソコン、インターネットの普及率は50%を超え、こうした情報通信技術(IST)の普及は、私たちの生活や社会を大きく変えつつある。本講義では、コンピュータの構成を理解し、その幅広い利用分野について習得することを目指す。
8	基礎プログラミング 基礎プログラミング演習	ヒューマン・ロボット学科 橋本智己准教授	C言語入門の講義である。C言語文法及びアルゴリズムについて説明する。多様なプログラム技法やアルゴリズムを学習し、データ構造やアルゴリズムの選択、プログラミング設計などプログラミングの流れを解説する。
9	CAD基礎製図	ヒューマン・ロボット学科 村上守彦講師	フリーウェアのJW.CAD for Windowsを使って機械製図のためのCADの基本操作を修得します。最初の4週で基本操作を学び、後は多くの課題をこなして場数を踏みます。CAD利用技術者試験やCADトレース技能検定などの問題も取り入れています。後段では図法、図学的な解法やアイソメによるテクニカル・イラストも描きます。
10	文化論(5) 俳句入門	基礎教育センター 佐藤靖興教授	俳句の入門書を読みながら、俳句を創ります。
11	経済学(3)	基礎教育センター 中村孚信教授	戦後の日本経済が経験してきた大きな経済環境の変化とそれに日本がどのように対応してきたかを講義する。現在のデフレ経済、インフレ、貿易摩擦、変動為替相場と国内経済の関係、構造改革の経済への影響等「政治経済学」的内容について講義する。
12	人間理解 日本人と仏教	情報社会学科 宮井里佳准教授	日本人の思想や文化には仏教が多大な影響を与えている。仏教は元々インドに生じ、西域や中国等を経て日本に伝来し受容される中で大きく変化した。本講義では、(本当の)私は存在するのかという問いに焦点を当てて、インドから日本の仏教思想を概観する。
13	科学技術理解 宇宙の科学	情報社会学科 高橋広治准教授	宇宙の構造と進化を科学的に理解することを目指して、宇宙科学諸分野における重要事項を系統的に解説する。具体的には、太陽系から出発して、恒星の世界、銀河の世界、そして宇宙全体の歴史と進化と話を進める。主に文科系の学生を対象とする。
14	テクノロジーと音楽	情報社会学科 中川善裕准教授	テクノロジーの進歩は音楽に様々な影響を与えてきた。では音楽家達はテクノロジーの進歩にどのような可能性を見出したのだろうか。また実際にテクノロジーは音楽にどのような変化をもたらしたのか。新たな電子技術によって発明された楽器、音楽制作方法等の歴史を紐解きながら、これらの疑問について考察してゆく。
15	犯罪心理学	心理学科 遊間義一教授	犯罪心理の知見のほか、近接領域である犯罪社会学や刑事対策の成果も加えて、犯罪の発生とその予防に関わる諸問題について講義する。理論的な内容だけでなく、犯罪者処遇や防犯といった実務的な内容も扱う。
16	機械工学科 実験実習を除く、全科目		機械工学科シラバス参照

4 受講の申込み

(1) 申込期限 平成21年3月13日(金)消印有効

(2) 申込先

〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺1690

埼玉工業大学 教務課リカレント係

電話:048-585-6813

FAX:048-585-5939

(3) 申込方法

往復ハガキに、以下の事項をみれなく記入の上、お申込みください。

住所

氏名(フリガナ)

年齢(平成21年4月1日付)

電話番号

受講希望科目(何科目でも可)

(4) 選抜方法

定員を超える申込みがあった場合は、抽選により受講者を決定します。